



宇津峰 2015



学校内の草花（9月）

【教育目標】 健康（心身を鍛え根気強い生徒） 友愛（親切で協力する生徒） 進取（すすんで学び合う生徒）

ごあいさつ

ススキの穂が伸び、秋の到来を告げています。

文化祭の準備や中体連新人戦に向けた練習が忙しくなる中、生徒会の役員改選選挙が行なわれ、新生徒会の組織が正式に決定するとともに、学級役員や1,2年を中心とする後期専門委員会の組織も編成されました。文化祭以降は新体制生徒会執行部による運営となります。これまで学校を支えてきてくれた3年生から1・2年生へ引き継がれる小塩江中のバトン。大きな存在だった3年生に感謝しつつ、その3年生を乗り越えられるよう1・2年生の頑張りど活躍を期待します。また、旧体育館取り壊しについても具体的な計画が業者から示され、いよいよ10月から工事が入ります。



現在衣替えの準備期間です。子どもの体調管理に努めながらさらに充実した教育活動を展開して参ります。さらなるご協力とご理解をどうぞよろしくお願い致します。
須賀川市立小塩江中学校長 菅野 哲哉

新生徒会役員改選 後期学級役員・生徒会専門委員会組織決定！

3年生に感謝！

これからの小塩江中を1,2年の私たちが！

冒頭で記載したとおり、新生徒会役員、及び平成27年度後期学級役員、生徒会専門委員会の組織が正式に決定し、9月24日、学校長より任命状が渡されました。立候補者は、新しい生徒会役員として自分の力を試してみようとそれぞれが決意や意気込みを演説しました。選挙に結果選ばれた新生徒会役員諸君！さらにより小塩江中学校となるよう活躍を期待しています。

<生徒会新役員> 会長 大河内望未さん(2年)
書記 佐久間瀬那くん(1年)

副会長 渡邊 咲良さん(2年) 吉田 大悟くん(1年)
会計 近藤 大喜くん(2年)



期待しています。生徒会新役員の皆さん

-新生徒会役員として-

校長先生から任命状をいただいて改めて責任の重さを感じています。会長として先輩方のいいところを引き継いで、さらにより小塩江中となるよう会長として努力していきます。まずは、文化祭の成功に向けて具体的に計画を示しながら全員で取り組むことができるよう働きかけをしていきたいと思います。



何かの行事のとき、会長らしくちゃんと挨拶できるかななど、心配や不安は尽きませんが、自分自身が強い気持ちを持つと同時に、役員一丸となって運営することを心がけていきたいと考えています。

明るく前向きに頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

新生徒会長 2年 大河内望未

後期学級役員も同時に任命

さらに、生徒会后期専門委員会も組織ができ、本格的に活動開始！

学級の中心として活躍を！



<後期学級役員>

1年 学級委員長	関根 空くん	学級副委員長	安藤 裕貴くん
2年 学級委員長	生田目菜月さん	学級副委員長	原 俊輔くん
3年 学級委員長	安藤 優可さん	学級副委員長	揚妻 凱くん



学級委員長になりました。クラスで一番大事な立場になるので、まずは僕自身が自覚を持ち、規則正しい生活を心がけてみんなのお手本になるようにしていきたいです。そして、5人で力を合わせていいクラスづくりとなるよう頑張っていきたいと思います。

1年 関根 空

<生徒会后期専門委員会>

厚生委員会	委員長 橋本 実幸さん(2年)	副委員長 大槻 和也くん(2年)	書記 海野 政喜くん(1年)
図書・報道委員会	委員長 芳賀 巧充くん(2年)	副委員長 原 俊輔くん(2年)	書記 山田 愛実さん(3年)
学習・購買委員会	委員長 生田目菜月さん(2年)	副委員長 吉田 大悟くん(1年)	書記 塩田 陽さん(2年)
規律委員会	委員長 折笠 悠太くん(2年)	副委員長 海野 善典くん(2年)	書記 吉田 健人くん(2年)

人とふれあい、ともに何かをすることで自分の生き方を考える体験学習

中学校での義務教育を終えると外の社会へ一歩を踏み出す子どもたちです。きっといろいろな人と出会いながら、社会人として成長していくのだと思います。そんな子どもたちに、この時期から様々な「人」を意識させたい。例えば自分とは違う見方や感じ方をしたり違う生活様式の中で育ってきた人と出会ったりしたときでも、自分の立ち位置を見失わず、自分らしく堂々と人と接することができる大人になってほしいと考え、小塩江中では人とふれあいながら自分の生き方を考える多くの機会を多く持っています。そんな中から今回は3つ、できごとを紹介します。

その1 世界の人々とつながる - ナマステロイヤルインドレストラン インド人シェフ ジョシュさん・ラムさんらを招いて全校調理実習 -

9月16日(水) 郡山市でナマステロイヤルインドレストランを経営する店長、門澤由紀子さんをお願いし、インド人シェフ ジョシュさん・ラムさんらを招いて全校調理実習を開催。本格インドカレーづくりに挑戦しながらふれあう機会を持ちました。会食時、食べた瞬間「うめえ！」といった関根 空くん(1年)の言葉がうれしくて忘れられないと語った店長の門沢さん。生徒の皆さん、家庭ではなかなか味わうことができない2種類のスパイスを使ったチキンマクニとチャパティー、ラッシーの味はいかがでしたか？



- カレーって簡単に作れると思っていたけれど本格的にやると結構難しかったです。またつくって食べてみたいです。(1年 吉田 大悟)
- インドのカレーを食べるのは初めてでとても美味しかったです。場所さえ分かれれば今度お店に行きたいと思いました。優しく分かりやすく教えてもらって楽しく作ることができました。また来てほしいです。(2年 芳賀 巧亮)



その2 垣根を越えて仲間とつながる - 須賀川養護学校生徒さんとの交流 -

9月18日(金) 本校生徒1年、3年生が須賀川養護学校に出向き、中部生徒さんとゲームや松明製作にかかるごさ縫いなどの共同作業をおして楽しい交流活動をしました。「人見知りな子が多いので、心配でしたが小塩江中の生徒さんの優しさをうちの生徒たちもすぐ感じ取ったようで、おかげさまで本当にありがとうございます。これからも、時々こういう機会を持たせてください」と須賀川養護学校の鹿目校長。ゲームを二つ終えた頃にはお互いにすっかり打ち解けたようで、顔をつきあわせてごさ縫いをする姿は、まるでずっと昔から知り合いで仲良かったようなあったかい雰囲気となりました。安藤優可さん(3年)と一緒に作業した生徒さんが、安藤さんがとても気に入ったらしく、抱っこしたままいつまでも離れようとしないうちに職員とともに活動した本校生徒もとてもほっこりさせられました。心を通い合わせたとき人と人はこんなにも優しい気持ちになれるのだと活動をおして生徒は実感できました。



- 毎年いっていますが、養護学校の生徒さんは私たちがいつも待っていてくれてとても嬉しく思います。お互い笑顔いっぱい活動できとてもいい時間を過ごすことができました。フラフープの目を閉じてくぐるゲームは難しかったです。今度はぜひ小塩江中に来てもらって一緒に過ごすことができるといいなと思っています。(3年 二瓶 彩香)

その3 幼い子どもの心とつながる - 小塩江幼稚園児のちびっ子たちとの交流 -

9月10日(木) 小塩江中の3年生13名は、家庭科「幼児の生活と家族」の学習の一環として、小塩江幼稚園を訪問、園児の皆さんとふれあいました。「今日は、お兄さんお姉さんが楽しいおもちゃを準備してきました。一緒に仲良く遊びましょう。」と安藤優可さん(3年)の話に続いて、生徒は園児の皆さんと輪投げや魚釣り、ボーリング、紙飛行機飛ばしなどのおもちゃを使って早速遊びを開始。楽しい時間を過ごしました。おもちゃを使った遊びのあとは一緒にダンス。園児の皆さんと生徒の姿は、兄弟と言うよりは親子を感じさせるもので、引率者一同「きっと生徒は近い将来いいお父さん、お母さんになるんだろうな」などと思わせる場面も。最後には、幼稚園の皆さんからお土産までいただきました。優しい生徒の姿をたくさん見ることができた交流会でした。



- 幼稚園の園児が僕の紙飛行機のコーナーに思いの外たくさん集まってきてくれたので、忙しくもありうれしくもあった時間でした。一緒に遊んでみて、みんな賢いし、いい子だと思いました。また行ってみたいです。(3年 吉田 有治)

お知らせ

地区PTA連合会表彰状授与式の席上、前PTA会長 近藤 久記 様が功績を認められ地区PTA連合会表彰を受賞されました。10月16日(金)に受賞祝賀会を過日配布の案内により開催します。多くの皆様にご参加くださいますようお願いいたします。

文化祭、松明あかし 準備着々進行中…。